



けいしょう 警鐘

消防広報

Vol.

74



本当に救急車が必要ですか？

ひとりひとりの大切な命を救うために、救急車の適正な利用をお願いします。
「緊急性のない出動要請」が増加し、慢性的な「救急車不足」が続いています。

平成25年度全国統一防火標語

消すまでは 心の警報 ONのまま

筑紫野太宰府消防本部

検索

発行：筑紫野太宰府消防組合消防本部
公式ホームページ <http://www.chikuta119.jp/>

編集 広報委員 第74号
E-mail : cdinfo@chikuta119.jp



知っていますか？

住宅用火災警報器



未だ住宅火災による死者が後を絶ちません。近年の住宅火災による死者数は65歳以上の高齢者が約6割を占めています。また、要因別にみると、約6割は逃げ遅れが原因です。

更にこれらの住宅火災による死者は就寝時間帯の火災によるものが多いことから、発見が遅れてしまう夜間が危険です。

住宅火災による死傷者を軽減するために、全ての戸建

住宅に住宅用火災警報器を設置することが義務化されました。

しかし、国内での住宅用火災警報器の設置普及率は77.5%であり、全ての戸建住宅の設置普及にまでは至っておりません。今後設置の普及が進むにつれ、住宅火災の死者数はさらに軽減されていく見込みです。

設置状況確認のため戸別訪問を実施しています！

住宅用火災警報器の設置普及率向上のため、現在、消防本部では戸別訪問を実施中です。訪問時は、制服を着用し、必ず身分証明となる消防手帳を携帯しております。

また、最近では消防職員と偽って住宅用火災警報器の販売を行う悪質訪問販売が増えていきますので、ご注意ください。

ご不明な点は最寄りの消防署までお問い合わせください。



制服(夏用)



制服(冬用)

住宅防火いのちを守る7つのポイント

全国で、平成15年から毎年1000人を超える方が住宅火災で亡くなっており、非常に高い水準で推移しています。そこでみなさまに覚えておいていただきたい「いのちを守る7つのポイント」を紹介します。

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にやめる！
- ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

地震発生！いのちを守る10のポイント

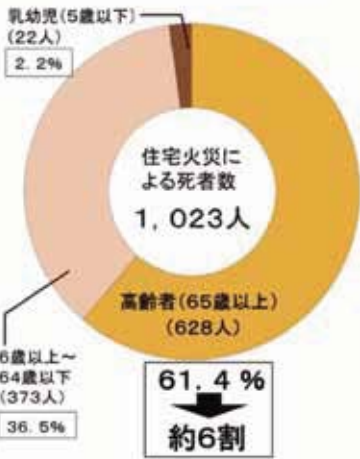
3月11日で東日本大震災から2年がたちました。九州地方でも「M.8以上」の地震を起こす可能性がある活断層が28見つかっており、九州地方で地震が発生してもおかしくない状況にあります。そこで、地震発生時の行動ポイントを紹介します。

- ① まず身の安全を確保
- ② あわてて屋外に飛び出さない
- ③ すばやく火の始末
- ④ 扉や窓を開けて脱出口を確保
- ⑤ 家具から離れる
- ⑥ 室内のガラスの破片に注意
- ⑦ 火が出たらすぐ消火
- ⑧ 協力しあって応急救護
- ⑨ 隣近所と声をかけあって
- ⑩ 正しい情報を聞こう

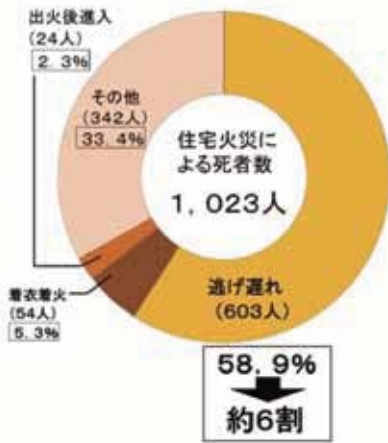


住宅火災による死者数の構成

<年齢別にみた発生割合>



<要因別にみた発生割合>



出典：総務省消防庁「平成27年度消防白書」

2013
3.1~3.7

はる 春の火災予防運動実施



この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を未然に防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、皆さまの財産の損失を防ぐことを目的として実施しています。

第35回火災予防少年剣道大会

3月3日、筑紫野市農業者トレーニングセンターにおいて、火災予防少年剣道大会を開催しました。少年少女剣士達が日頃の練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。

★個人男子の部

優勝者

小学2年生以下の部	石橋 奏太
小学3年生の部	藤島 心
小学4年生の部	河村 豪太
小学5年生の部	藤島 剣
小学6年生の部	御厨 健済
中学1年生の部	森下 秀斗
中学2年生の部	緒方 裕大

★個人女子の部

優勝者

女子低学年の部	御厨 彩華
女子高学年の部	大野 真実
女子中学生の部	土田 朝香
優勝	山口剣友会A
準優勝	山口剣友会B
第3位	太宰府振武会A 筑紫野清剣会A



消防団山林火災防ぎよ訓練

3月3日筑紫野市・太宰府市の林道において、山林火災を想定した実践的な訓練を実施しました。周辺住民、入山者等の防火意識の高揚と消防団の消防技術の向上と森林の保全と地域の安全を守ることを目的としました。



独居老人家庭防火訪問

一人暮らしや寝たきりの高齢者宅へ筑紫野市・太宰府市の社会福祉協議会職員や女性消防団員と共に防火訪問を行いました。出火の危険性が高い台所などを中心に見回り、火気使用時における注意点を指導しました。



指導事項として

- ① コンセント部分の清掃
- ② 石油製品の近くに置かれた可燃物の除去

この2点が多く見受けられました。

職場体験学習



平成24年度中、筑紫野市・太宰府市内の中学校7校の生徒たちが消防署で消防業務を学び、放水訓練などを体験しました。体験した生徒の感想文から一部を紹介させていただきます。

筑紫野消防署の職場体験では、一日という短い時間ながら、消防署の説明や訓練などを実際に体験させてもらいました。消防署の隊員さんはいつも笑顔で優しいですが、訓練や出動の時は目つきが変わり、気持ちの切り替えが素早く、とても驚きました。放水体験では着慣れない服を着たり、ホースが真っ直ぐに転がらなかつたりと、放水するのも一苦労でした。

最後に、消防士さんは働く理由について、自分たちが頑張ることで苦しみや痛みを感じている人を早く救うことで、数少ない「ありがとう」の言葉がやりがいになっていると話し、私も将来、人のためになる仕事がしたくなりました。

筑紫野南中学校 吉住 峻

新車両紹介



このたび、太宰府消防署に配置されている、救急5号車を「一般財団法人空港環境整備協会」からの助成を受け更新しました。最新鋭の車両資機材を装備し、更なる救命率の向上を目指します。



近年、緊急性のない出動要請が増加しており、慢性的な救急車不足が続いております。

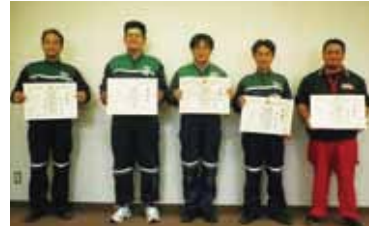
ひとりでも多くの命を救うため、皆様の救急車の適正利用をお願いします。

筑紫野消防署南出張所に配置されている、53号車（水槽付消防ポンプ自動車）を更新しました。この53号車は、筑紫野消防署南出張所管内で火災等の災害が発生した場合、最初に出動する車両です。



消防車には2000リットルの水が積載されています。今までの消防車との違いは、車両の側面に散水装置が付いており、車両と隊員がより安全に現場活動を行うことが出来ます。更に座席のスペースが広くなっているため、現場へ向かう車内での出動体勢をより万全に整えることが出来ます。

消防署長表彰



平成24年11月17日（土）19時頃、太宰府市水城の物品販売店において火災が発生しました。帰宅途中にその場を通りかかった原田遊風さんが火災を発見し、職場に戻って直ちに119番通報した後、株式会社ビーデーエスの社員、塩沢信二さん、原田昌城さん、松崎英一さん、岡崎晴之さんらに消火の協力を要請。原田さんと社員4名は消火器を持って現場に駆けつけ、初期消火を行い火災の拡大を見事に防ぎました。

日本消防協会優良婦人消防隊員表彰受賞



平成25年2月26日、筑紫野市婦人防火クラブ立花良子委員長が日本消防協会優良婦人消防隊員表彰を受賞され、表彰伝達が消防本部にて筑紫野市長から行われました。

この表彰は、日本消防協会が、全国の婦人防火クラブを対象として選考する表彰で、防火思想の普及と消防技術の錬磨により、地域防災に継続して貢献した隊員に贈られるものです。

福岡県消防職員意見発表会出場



4月9日、福岡市西区の「さいとびあ」において、第36回福岡県消防職員意見発表会が開催され、当消防本部から田中慶消防士が出場しました。

アテンション・イン・プリーズ

★危険物取扱者試験（全種類）

第2回試験（試験会場 九州産業大学）
試験日 平成25年10月27日（日）
書面受付開始 平成25年8月28日（水）
締切 平成25年9月10日（火）

第3回試験（試験会場 福岡大学）

試験日 平成26年3月2日（日）
書面受付開始 平成25年12月19日（木）
締切 平成26年1月14日（火）



※危険物取扱者試験の各試験日前に準備講習会（乙4類）を実施します。受講希望の方は、下記までお尋ね下さい。

★消防設備士試験（全種類）

試験会場 福岡大学
試験日 平成25年12月15日（日）
書面受付開始 平成25年10月15日（火）
締切 平成25年10月25日（金）

★防火管理者講習日程

講習会場 春日・大野城・那珂川消防本部
講習日 平成25年9月21日（土）・22日（日）
平成25年12月5日（木）・6日（金）

★平成24年度情報公開条例及び個人情報保護条例の運用状況

①情報公開条例に基づくもの
○公開請求受理件数：3件 ○公開承諾件数：3件
○請求拒否件数：0件
②個人情報保護条例に基づくもの
○開示請求件数：0件 ○開示件数：0件
○不開示件数：0件 ○異議申立件数：0件

★救命講習関係

○普通救命講習（Ⅰ・Ⅱ）……………平成25年7月6日（土）
平成26年2月15日（土）
○上級救命講習……………平成25年8月24日（土）
平成25年9月28日（土）
○パパとママのための応急手当……………平成25年10月26日（土）
平成25年11月29日（金）から
12月1日（日）までの3日間

代表 筑紫野太宰府消防本部 (092-924-5034)

筑紫野消防署 (092-924-5035) 太宰府消防署 (092-924-4119)